

COP22 ジャパンバビリオンでシンポジウムを開催

地球産業文化研究所は2016年11月16日、モロッコのマラケシュで開催された第22回国連気候変動枠組条約締約国会議・第12回京都議定書締約国会議（COP22/CMP12）のジャパンバビリオンにおいて、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）・日本経済団体連合会（経団連）・日本エネルギー経済研究所（IEEJ）との共催で、シンポジウム「パリ合意後の行動：イノベーションによる地球規模でのネットゼロエミッションの経済成長に向けて」を開催しました。

本シンポジウムでは、地球規模での「ネット・ゼロ・エミッション」（人為的なCO2排出量を人為的吸収量で相殺する）という究極目標の達成とイノベーションによる経済成長の促進をいかにして両立させるかについて、様々な分野のステークホルダーが参加し、本テーマに関する事例の紹介や、問題提起、提言を行いました。

[プログラム]

- ・ モデレーター 村澤 嘉彦 GISPRI 地球環境対策部長
- 1) 開会挨拶 木村 康 日本経済団体連合会 副会長
- 2) 来賓挨拶 末松 広行 経済産業省 産業技術環境局長
- 3) パネリストスピーチ
 - ①日本経済団体連合会 国際環境戦略ワーキンググループ 手塚 宏之 座長
 - ②経済産業省 産業技術環境局 地球環境連携室 長田 稔秋 課長補佐
 - ③CO2 Sciences, Inc. BERNARD J. DAVID CHAIRMAN
- 4) パネルディスカッションと質疑応答
パネルモデレーター 手塚 宏之 座長
- 5) 閉会挨拶 渡邊 誠 NEDO理事

